



2022年8月5日

各位

会社名 株式会社デュアルタップ
 代表者名 代表取締役社長 臼井 貴弘
 (コード: 3469)
 問合せ先 財務経理部長 今泉 裕子
 (TEL. 03-6893-0001)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向等を踏まえ、2021年8月11日に公表しました2022年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の通期連結業績予想を以下のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

1. 2022年6月期 通期連結業績予想(2021年7月1日～2022年6月30日)の修正について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,000	百万円 330	百万円 230	百万円 145	円 銭 42.24
今回修正予想(B)	10,783	77	104	58	16.98
増減額(B-A)	783	△253	△126	△87	△25.26
増減率(%)	7.8	△76.7	△54.8	△60.0	—
(参考) 前期連結実績 (2021年6月期)	6,147	173	60	11	3.48

2. 修正の理由

当連結会計年度におきましては、売上高は予想通りに推移しましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益は前回発表予想値を下回る見通しとなりました。

減益の要因といたしましては、不動産販売事業において、金融機関の評価額が低下したため一部事案で想定していた利益を確保できなかったこと、国内外のコロナ禍による影響により個人顧客層の商談期間が長期化したこと、さらに、販売強化のための人材投資、リーシングに伴う広告宣伝費などの販売費及び一般管理費の増加、加えて不動産取得時に借入れた借入金の手数料、支払利息の負担増などが利益を圧迫しました。

また、業績修正後の営業利益より経常利益が増加した理由は、多額の違約金収入を計上したことによります。

なお、上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

3. 配当予想

配当予想の変更はありません。

以上